

# かぶと山

義之校精神 「仁・義・礼・智・信」

あけまして おめでとうございます

2026年、令和8年を迎えました。今年もよろしくお願ひいたします。

1月8日（木）の始業式の日、子どもたちは元気に登校してきました。冬休みの様子を聞いてみると、子どもたちは幸い大きな事故やけがもなく、楽しく過ごせたことを教えてくれました。ご家庭でのきめ細かなご指導のおかげだと思います。たいへん感謝しております。

さて、今年は「午年」です。干支の「午」は、十二支の7番目にあたり、太陽が最も高く昇る「正午」の時間帯を象徴しています。そのため、午年は「陽気」「情熱」「前進」「飛躍」といった、明るく力強いエネルギーに満ちた年と言われています。また、「馬」が動物として表されますが、「馬」は一直線に駆け抜けるイメージから、「挑戦」や「成功」、「出世運」とも結びつけられています。今年は情熱が燃え上がるような一年になります。新しい挑戦や、これまで温めてきた計画を実行に移すには、ぴったりのタイミングになるのではないでしょうか。

皆様は、新年をどのように迎えられたでしょうか。元旦は晴天に恵まれ、初日の出をご覧になられた方も多いのではないかと思います。私（校長）は、ここ十年あまり初日の出を見に高越山に上がっています。高越山は、西江原町にもかかわりが深い、北条早雲の出生地と言われている高越城があった場所です。山頂からの見通しはとてもよく、南東の山から昇る初日の出を拝むことができます。今年もよく晴れた空に上る初日の出を見ることができました。

2学期の終業式で、「1年の計は元旦にあり」ということを話しました。新年を迎える子どもたちはどんな夢や目標をもったのでしょうか。3月の修了式・卒業式まであと40日ほどです。一年のまとめをしっかりとしつつ、来るべき次年度の備えをするときです。夢や目標の実現に向かって欲張ることなく、こつこつと努力を続けることが大切だと思います。授業中にがんばって発表すること、忘れ物をせずきちんと持ち物をそろえて授業に臨むこと、学習した漢字や計算ができるようになることなど、身近で小さなことでも良いので、自分の目標や課題をしっかりと、夢に向かって努力を続けて欲しいと思います。しかし、努力してもすぐに成果や結果として現れないときもあります。やめてしまおうと思うときもあるでしょう。しかしあきらめないでこつこつと続ける大切さを小学生の時に実感して欲しいと思います。そこで、応援団として家庭や地域、学校が協力して後押しを続けることで、子どもたちの成長を支えていきたいと思います。

今年も、様々な場面でのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

井原市立西江原小学校  
学校だより 第15号  
令和8年1月20日



義之校  
精神

新謹  
年賀



## 3学期スタート！始業式！！ 始業式

1月8日（木）、3学期の始業式を体育館で全校児童が集まって行いました。新学期を迎え、ちょっと眠たそうな子もいましたが、新しい気持ちでやる気いっぱいの表情が見られました。

始業式では、「午年」について（「馬年」ではなく「午年」なのか）や3学期間まとめと次の学年へのつなぎの学期だということを話しました。また「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように3か月間は非常に早く過ぎ去ることから計画的に過ごすことが大切だと話しました。6年生にとって、小学校生活最後の学期になります。残り少なくなった日々を有意義に過ごし、たくさんの思い出をもって卒業してほしいと思います。

始業式の後は、それぞれの学級で課題を出したり、冬休みの思い出を話したりして、新学期がスタートしました。



## 4月からよろしくね。3校交流！！

1月16日（金）、青野小学校と野上小学校の6年生が西江原小学校に来て、交流しました。

青野小・野上小の子どもたちは、全校児童数より多い西江原小の6年生の人数にちょっと驚いていました。

お互いに緊張気味な様子で交流が始まりましたが、班に分かれて自己紹介をしたり、ゲームをしたりしておくうちに、笑顔や会話が増え、和やかな雰囲気で過ごしていました。

帰り際に青野小・野上小の6年生に感想を聞くと「楽しくできてうれしかった。」「最初は話にくかったけど、最後は話ができてよかった。」「協力してゲームができた、いつもの学校ではできない大人数でできることができた。」など、教えてくれました。

お互いに顔見知りになったので、4月の入学式で会うことが楽しみになったようでした。

